

釧路南ロータリークラブ会報

第13回 例会報告 2023.11.10 通算1948回

・点 鐘 長江孝文会長

・ロータリーソング

「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」



ソングリーダー 菊地 祐司会員

・結婚 祝

高橋 康成会員 S42. 11. 15 (56年目)



・会 長 挨拶



皆さん、こんにちは。まずは先週、札幌出張のために 例会をお休みとなりましたが会員交流例会という事でみなさん、楽しく過ごされたのでは無いかと思います。

さて、昨日は私たちの建材業界の集まりがありました。参加メンバーより、業界の情報やいろいろなお話の報告を頂く中でこんなお話をされたメンバーがいました。お休みの日にお子さんの体調が良くないという事で当番病院を調べて、行ったところ、駐車場がいっぱい、中に入っても待っている人でいっぱいだったそうです。結果、8時間も待たされたそうです。インフルエンザなのか？コロナなのか？分からないですがとにかく、あふれていたようでかなり流行っているのだと思ったそうです。

自分の会社を見ても今日も休んでいる人も体調を崩している人もおりませんので実感は湧かないのですが子供たちの間ではかなり流行って、学校によっては学級閉鎖になって居るところもあるようです。私たちも十分に注意をする必要があると思います。自分もそうですが無理や不摂生で抵抗力が弱ることで体調を崩す可能性があると思います。これから忙しくなる年末年始に向けて、体調を崩して仕事や例

会をお休みにならないように健康管理に気を付けて
過ごして頂ければと思います。

さて、本日のプログラムは「ロータリー財団月間に
因んで」です。

ロータリー財団とかロータリー米山記念奨学事業と
か聞くとちょっと抵抗があるというか？とても難し
く考えているメンバーも居ると思いますし、理解が
できているメンバーもそう多くないと思います。

さて、ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、
人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、
環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、
世界理解、親善、平和を達成できるようにすること
ですと書いてあります。

ロータリーの中で主に寄付の部門になるようです。
またロータリー財団の補助金モデルは地区補助金と
グローバル補助金があります。今回 9 月 29 日に行
われた昭和東公園への桜の木の植樹はこの地区補助
金で行われた事業になります。

それではロータリー財団米山委員会 長倉委員長、よ
ろしくお願いします。

以上、会長挨拶とさせていただきます。

本日 1 日、よろしくお祈りします。

- * 釧路交響楽団より『定期演奏会』のご招待券が届
いております。
- * 釧路市民活動センターより『わっとだより』が届
いております。
- * 『釧路ロータリークラブ』様、『釧路北ロータリ
ークラブ』様、『釧路西ロータリークラブ』様、『釧
路東ロータリークラブ』様、『釧路ベイロータリ
ークラブ』様、『浜中ロータリークラブ』様、『根
室ロータリークラブ』様より、11 月プログラムの
ご案内が届いております。
- * 『根室ロータリークラブ』様より、クラブ会報が
届いております。
- * 次週例会 11 月 17 日(金)ですが、職場訪問例会の
為移動例会となっております。集合場所は『福司
酒造 株式会社』となっております。時間は 11 時
30 分集合、時間厳守となっておりますので宜しく
お願い致します。なお、お車で来られる会員様は、
先日ロータリー合同事務所からの職場訪問例会
の案内文がメールで送られていますので、職駐車
位置と駐禁場所の確認宜しくお願い致します。
- * 本日理事会がございますので、理事者の方は宜し
くお願い致します。

・ 幹 事 報 告



- * 11 月のロータリーレートは 1 ドル 149 円です。
- * RI 日本事務局より『財団 NEWS』が届いており
ます。

・ 委員会報告

親睦委員会

- ・ 本日のニコニコ献金
高橋 康成会員 結婚祝として



世界に希望を生み出そう

・本日のプログラム

「ロータリー財団月間に因んで」

担当 ロータリー財団米山委員会

◆長倉ロータリー財団米山委員長



本日は、ロータリーの財団月間に因んでという事で、財団の年次基金の入り口から出口まで年次寄付や認証ポイント、シェアシステム、個人、クラブの認証、補助金等についてお話しさせていただきます。ロータリーでは、財団が一番難しいとか、分かりにくいと言われておりますので、何度も同じような説明を聞いて少しずつご理解いただき寄付へのご協力をお願いいたします。

「財団年次寄付の用語」

寄付額（財団年次寄付、ポリオプラス寄付ほか）に対して同額の認証ポイントが与えられる 100\$だと、100p

寄付額＝実際に寄付した額

認証額＝認証ポイント＋移動で受けた認証ポイント

ポールハリスフェロー（PHF）＝認証額が1,000pに達すると認証される

「認証ポイント利用例」

*メジャードナーは、寄付額で10,000\$に達した場合認証額で10,000\$ではない。

*受けた認証ポイントは、返さなければならないルールはない。クラブ単位での、ルールの策定は良い。

*移譲を受けた認証ポイントを返す場合にクラブの寄付とすると個人の寄付額とならないので個人のへの認証額の加算にはならない。

*全額寄付額で1,000\$の達成すると、認証額も、認証ポイントも1000pとなるため、クラブ内外の一名を寄付額0円でPHFとする事が可能。

*クラブルールにより、認証ポイントを利用しないとしているクラブもある。

次の図が、シェアシステムです。



*ポリオプラス、ロータリー平和センター、他地区への寄贈、恒久基金(重点分野)を含む



・次回のプログラム

11月17日(金)

「職場訪問例会」移動例会

会場 11:30～福司酒造(株)→百味庵 富士見店

担当：クラブ会報委員会

・点 鐘 長江孝文会長

今週の会報担当：奈良清成会員